

クリンスイ

取扱説明書

このたびは「クリンスイ」をお買い求めいただき、まことにありがとうございました。
ご使用の前にこの説明書を必ずお読みいただき据付説明書とともに大切に保管してください。

1. 本製品について	1
2. 安全上の注意	2
3. 使用上の注意	5
4. 各部のなまえ	6
5. 特長	6
6. 使いかた	7
7. お手入れ方法	9
8. 異常と思われたときは	11
9. 浄水カートリッジの交換について	12
10. アフターサービスについて	14
11. 仕様	15
浄水器保証規定	裏表紙

1. 本製品について

- 〈セット品番F429HS/F429KHS〉のセット内容は〈F429水栓／F429K水栓〉と〈浄水カートリッジ品番HSC17021〉のセットです。
- クリンスイは独自の3重ろ過システムを搭載した高性能浄水カートリッジを使用しています。
- 浄水は、飲用や料理用としてご使用ください。
- 水に溶け込んでいる塩分(海水)、金属イオン類(鉛は除く)は除去できません。
また、硬水を軟水に変えることはできません。
- 本品の常用使用圧力は0.07～0.35MPaです。

ご使用前に必ずお読みください。

2. 安全上の注意

ここに示した安全上の注意事項は、お守りいただかない場合、重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

- 次の表示は、表示内容をお守りいただく、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

	注意 軽傷を負ったり、周辺の家財に損害を与える可能性のある内容を表します。
--	---

- 次の絵表示区分は、お守りいただく内容を説明しています。

	指示 必ずしてほしい『指示』内容を表します。
---	----------------------------------

	禁止 してはいけない『禁止』内容を表します。
---	----------------------------------

	接触禁止 してはいけない『接触禁止』内容を表します。
---	--------------------------------------

	分解禁止 してはいけない『分解禁止』内容を表します。
---	--------------------------------------



注意

(ご使用の前に)	
	指示 ●水道水の水質基準に適合した水で使用する。 温泉水・井戸水など異物を多く含む水にはご使用になれません。 体調を損なうおそれがあります。
	接触禁止 ●万が一使用している部材(メッキなど)に破損がある場合、破損した箇所には触らない。 けがをするおそれがあります。 破損がある場合は「クリンスイサービスセンターU係 0120-328-432」までご連絡ください。
(浄水の取り扱いについて)	
	指示 ●くみ置きした浄水は、なるべく早く使用する。 くみ置きするときはフタ付の清潔な容器を使用し、冷蔵庫で保管する。 残留塩素[カルキ]が除去されているため雑菌が繁殖するおそれがあります。
	禁止 ●浄水は養魚用などには使用しない。 使用水量などにより浄水能力が低下し残留塩素[カルキ]の除去が不十分なときには、魚が死ぬおそれがあります。
(清潔に保つために)	
	指示 ●毎日の使用開始時は、10秒以上浄水を流してから使用する。 滞留水は残留塩素[カルキ]が除かれているため雑菌が繁殖しやすくなり、体調を損なうおそれがあります。
	●2日以上使用しなかったときには、浄水を1分以上流してから使用する。 滞留水は残留塩素[カルキ]が除かれているため雑菌が繁殖しやすくなり、体調を損なうおそれがあります。
	●浄水を半月以上、使用しなかった場合は、浄水カートリッジを交換する。 雑菌が繁殖するおそれがあります。
	●吐水口にはね返りなどで汚れが付着した場合は、10秒以上原水を流す。 雑菌が繁殖するおそれがあります。
	●吐水口は、熱湯消毒をした清潔な柔らかい歯ブラシなどでお手入れする。 雑菌が繁殖するおそれがあります。P9「お手入れ方法」を参照ください。
	●浄水に水あかなどが混入した場合はシャワーヘッドまたは水栓を交換する。 使用環境或使用年数などにより、水あかなどが混入するおそれがあります。



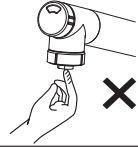
注意

(清潔に保つために)



禁止

- 吐水口は、汚れた手やふきなどで触らない。
雑菌が繁殖するおそれがあります。



- 水をはった容器などにシャワーヘッドをつけない。
雑菌が繁殖するおそれがあります。



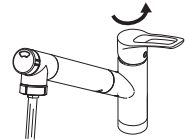
(やけどを防ぐために)



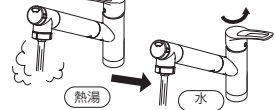
指示

- 給湯器の設定温度は60℃以下にして使用する。
高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。

- 湯の使用前は、必ずレバーハンドルが水側にあることを
確認し、水を流しながらゆっくりお好みの温度に調節する。
高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。



- 湯の使用後は、必ずレバーハンドルを水側に戻してしばらく
水を流してから止水する。
次に使用する際、水栓内に残っている高温の湯が出て、
やけどをするおそれがあります。



- 吐水口のお手入れをする際は水をしばらく流して冷めてから行う。
水栓やシャワーホースが高温な場合、やけどをするおそれがあります。



禁止

- 小さいお子様だけで使用させない。
誤って使用した場合、やけどやけがをするおそれがあります。



接触禁止

- 本体左側に直接触らない。
熱湯が供給されるため高温になっており、やけどのおそれがあります。

- 高温の湯を使用するときは、シャワーヘッド、カートリッジケースおよびシャワーホースに
直接肌を触れない。
やけどをするおそれがあります。

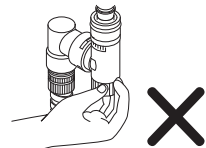
- シンクの下にある湯側配管に直接手で触れない。
配管が高温になっている場合、やけどをするおそれがあります。

(寒冷地仕様)



禁止

- 水抜きユニットは、水抜き以外の目的で開けない。
水抜きユニットをいきなり開けると、高温の湯が出てやけど
をするおそれがあります。
また、水漏れにより家財などを濡らすおそれがあります。





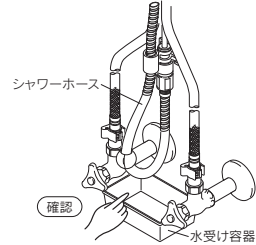
注意

(浄水異常、水漏れ、破損事故を防ぐために)

●内部を凍結させないようにする。
破損や水漏れの原因になります。

●レバーハンドルはゆっくり操作する。
レバーハンドルを急に閉めると、配管に衝撃が加わり破損や水漏れの原因になります。

●水受け容器がシャワーホースの真下にあるか確認する。
水がシャワーホースをつたって、シンク下に浸入した場合、
家財などを濡らすおそれがあります。



●金属の配管に塩分を含む調味料等が付着した場合は、固く絞った清潔な布で、塩分が残らないように拭き取る。
サビの発生や、樹脂の劣化により破損や水漏れの原因になります。

●吐水パイプの回転(1カ月に1回程度)
ときどき吐水口を左右に動かしてください。
吐水口を長期間回転させずと使用すると回転部に水あかなどが付着し、回りにくくなることがあります。また、無理に回そうとすると破損や水漏れの原因となり、家財を濡らすおそれがあります。
P10「定期的な点検」を参照ください。

●漂白剤、薬品などをシンクの下に置く場合は栓をしっかり閉める。
揮発した漂白剤、薬品などにより破損や水漏れの原因になります。

●浄水カートリッジは4ヵ月以内に定期交換する。
取替時期の目安を経過したら、十分な性能が得られない場合があります。
吐水量が減った状態で使い続けると、破損や水漏れの原因となります。

●浄水カートリッジ交換は、水栓が止水している状態で交換する。
水漏れにより家財などを濡らすおそれがあります。

●浄水カートリッジ交換時、シャワーヘッドから水漏れなどの異常がないことを確認する。
水漏れにより家財などを濡らすおそれがあります。
P10「定期的な点検」を参照ください。

●定期的に配管回りの水漏れや、水受け容器内に水が溜っていないか、またガタツキがないか確認する。
水漏れにより家財などを濡らすおそれがあります。
P10「定期的な点検」を参照ください。

●長期間使用しないときは、止水栓を閉める。
水漏れなどの原因になるおそれがあります。



指示



注意

(浄水異常、水漏れ、破損事故を防ぐために)



禁止

●浄水カートリッジには35℃以上のお湯を通さないでください。
活性炭の機能が低下し、吸着した成分(においなど)が浄水中に出てくるおそれがあります。
また、中空糸膜が潰れ流量低下を起こす恐れがあります。
誤ってお湯を通した場合はしばらく水を流してからご使用ください。
流量低下等が改善されない場合は、浄水カートリッジを交換してください。

●吐水口をふさいだり、ガス湯沸かし器など他の機器を接続しない。
破損や水漏れの原因になります。

●水栓、シャワーホースのお手入れに、磨き粉を含む洗剤やシンナーなどを使用しない。
破損や水漏れの原因になります。

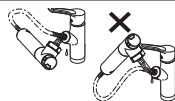
●水栓、シャワーホースに酸性洗剤、塩素系漂白剤、酢などは接触させない。
破損や水漏れの原因になります。

●シャワーホースを極度に曲げない。
半径60mmが限度です。破損や水漏れの原因になります。

●シャワーホースの引き出しは300mm程度でご使用ください。
シャワーホースの根元に力がかり破損や水漏れの原因になります。

●製品に強い力や衝撃を与えない。
破損や水漏れの原因になります。

●シャワーホースやシャワー受けに水をかけない。
水がシャワーホースをつたって、シンク下に浸入し、家財などを濡らすおそれがあります。



●シャワーホースを引き出して使うときは、シャワーホースを水につけない。
水がシャワーホースをつたって、シンク下に浸入し、家財などを濡らすおそれがあります。
水受け容器は必ず設置してください。

●シャワーヘッドやレバーハンドルに必要以上の強い力を加えない。
破損や水漏れの原因になります。



分解禁止

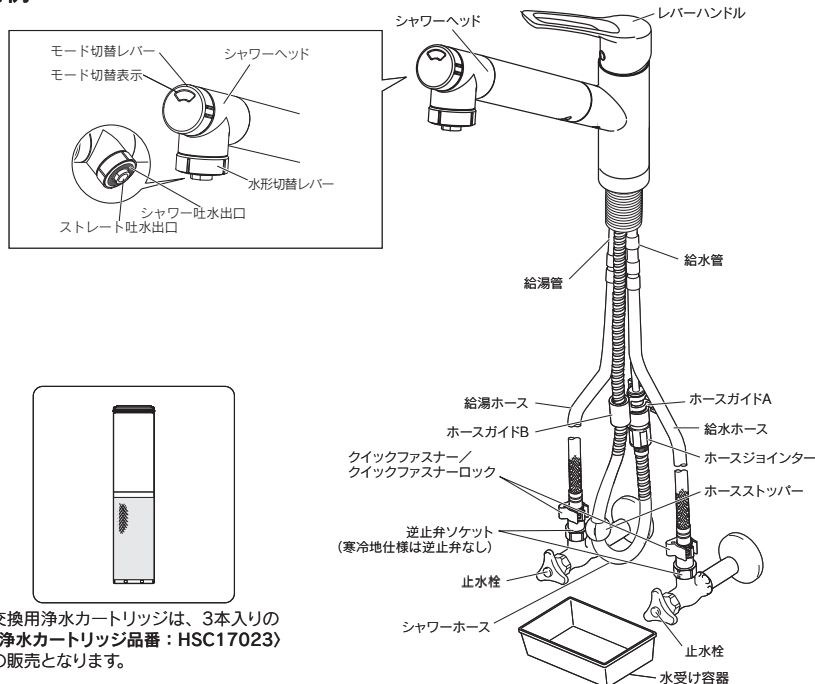
●水栓、シャワーホース、浄水カートリッジなどは改造したり、分解しない。
故障や破損、けがの原因になります。
故障かな？と思ったら、サービス(点検・修理)をご依頼される前に、P11「異常と思われたときは」を参照し、もう一度ご確認ください。

3. 使用上の注意

- 浄水カートリッジは必ず当社指定の製品と組み合わせてご使用ください。
- シャワーヘッドおよび浄水カートリッジを落としたり、強い力や衝撃を与えないでください。
破損や水漏れし、浄水性能が発揮されないおそれがあります。
- スパウトインタイプ浄水器は、安全上浄水カートリッジに常時圧力がかけられない構造となっており、浄水使用時のみ浄水カートリッジに水が流れます。通常の水栓と比較した場合、浄水カートリッジ内に滞留する水が多いため水切れが悪く感じる場合がございますが故障ではありません。
- 水道水を長期間使用しなかった場合や赤水(濁り)が出ているときは、浄水カートリッジの寿命が短くなるためしばらく「原水」で水道水を流してから「浄水」に切り替えてご使用ください。
- 浄水カートリッジの寿命は、使用水量・水質・水圧などによって異なります。
- 水圧の高い所で使用する場合、水はねすることがあります。
この場合、シンク下の止水栓を調整してご使用ください。
- 水圧の高い所で使用する場合、浄水の使用時に音がすることがあります。また流量が多すぎると浄水カートリッジの満足な性能が得られない可能性があります。レバーハンドルやシンク下の止水栓などで流量を絞ってください。
- 浄水カートリッジ交換直後、水が出にくい場合があります。その場合、通水後しばらく放置(約10分間)してください。
- 本製品は日本国の法規・規格に基づき、生産・販売しているもので、日本国外で使用する場合、当該国における法規・規格に適合しない可能性があります。

4. 各部のなまえ

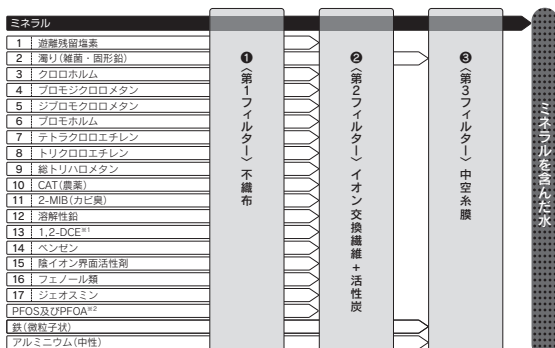
■取付例



交換用浄水カートリッジは、3本入りの
〈浄水カートリッジ品番：HSC17023〉
の販売となります。

5. 特長

- クリンスイは独自の3重ろ過システムを搭載した高性能浄水カートリッジを使用しています。

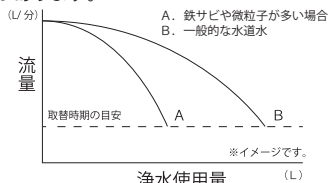


※1 1,2-DCE：シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン

※2 PFOS：ペルフルオロオクタンスルホン酸 PFQA：ペルフルオロオクタニル酸

△注意

水道管内で発生する濁り(鉄サビや微粒子)を除去するために中空糸膜フィルターを搭載しております。水道水中に微細な汚れが多い場合は、浄水カートリッジの寿命が短くなる場合があります。



※イメージです。

- 浄水カートリッジの寿命は4ヵ月です。

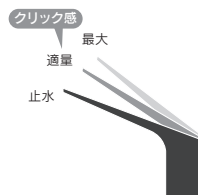
浄水カートリッジの取替時期の目安は約4ヵ月です。(1日10L使用した場合)

※浄水カートリッジの寿命は、使用水量・水質・水圧などによって異なります。

6. 使いかた

■吐水・止水・吐水量の調節方法

- ①レバーハンドルを上げると吐水、下にめいっぱいまで下げると止水します。
- ②レバーハンドルは上へ上げるほど流量が増し、クリックを越えると全開吐水になります。
ふだんは適量位置(クリック手前)で使用し、たくさんの量を使用したい場合は全開吐水(クリックを越えた位置)でご使用ください。
(必要以上の水を使わないためのご提案です)

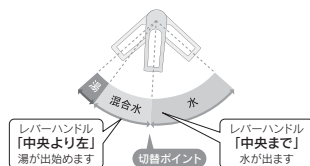


△注意 (給湯器が瞬間湯湯型の場合)

- ・吐水量が少ないと給湯器が着火しないことがあります。その場合は全開でご使用ください。
- ・給水圧力が高く、吐水量が多すぎる場合はレバーハンドルで調節を行ってください。(レバーハンドルを全開にすると吐水量が多すぎる場合は、止水栓であらかじめ流量調節を行ってください)
- ・給水圧力が低いときは、給湯器が着火しにくくなることがあります。その場合は、給湯器の設定温度(能力切替式の場合は能力)を少し上げてお試しください。

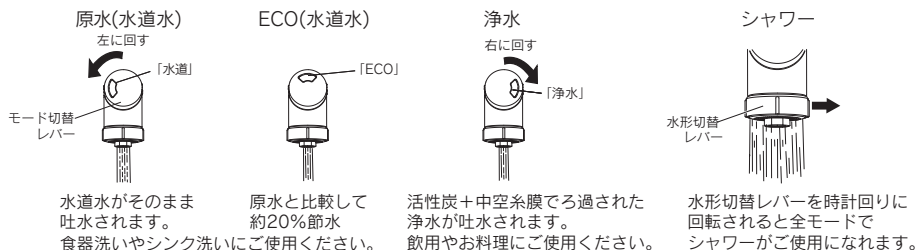
■温度の調整方法

レバーハンドルを回し、右側めいっぱいから中央(水栓の正面)まで水が出ます。
中央より左へ回すと次第に湯が始めます。湯が始める位置に切替ポイントを設けています。
(無駄なお湯を使わないためのご提案です)



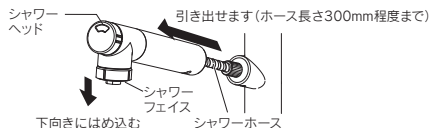
■原水・ECO・浄水モード切り替え及びストレート・シャワー水形切り替え

- ・シャワーヘッド先端のモード切替レバーで「原水」「ECO」「浄水」への切り替えができます。
※「浄水」には水のみを流してご使用ください。
- ・シャワーヘッド出口部分の水形切替レバーで「ストレート」「シャワー」への切り替えができます。



■シャワーホースの使いかた

シャワーヘッドは引き出して使用できます。シンクの清掃や大きな鍋を洗うときに便利です。



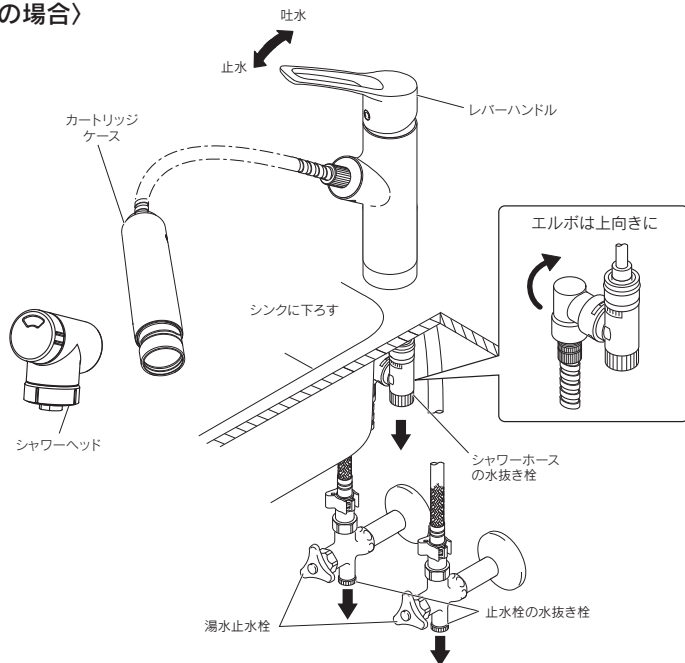
△注意

- ・シャワーホースの引き出しは300mm程度でご使用ください。
(シャワーホースの根元に力がかかり破損や水漏れの原因になります)
- ・シンク下などに収納物などを置いている場合は、シャワーホースがあたらない位置に収納物を移動してください。
- ・シャワーホースにあたるとスムーズに戻らない場合があります。
- ・シャワーホースが止まる程度まで引き出すとスムーズに戻らない場合があります。
- ・水栓本体の握付状態によっては、吐水口がシンクより飛び出す場合がありますのでご注意ください。
シンク外で吐水したとき、家財などを濡らすおそれがあります。
- ・シャワーホースが戻りにくい場合は、吐水口の向きを正面にして、シャワーホースに手を添えてゆっくりと戻してください。

■凍結予防(水抜き方法)について

水栓が凍結すると、部品が破損して水漏れの原因となります。

〈寒冷地仕様の場合〉



下記の手順に従って、製品内の水を抜いてください。

- 1) 配管部の止水栓を閉める。
通水が止まります。
- 2) レバーハンドルを右側いっぱいに回し上げる。
配管内に空気が入ります。
- 3) カートリッジケースをシンクに下ろし
シャワーホース水抜き栓のエルボを上に向ける。
- 4) 水を受ける容器(洗面器など)を用意し、シャワー
ホースの水抜き栓と、水側の止水栓の水抜き栓を開
けて水を抜く。
- 5) レバーハンドルを上げたまま左側いっぱいに回し湯
側の止水栓の水抜き栓を開け水を抜く。
- 6) シャワーヘッドを外し浄水カートリッジを抜き取り、
清潔なビニール袋などに入れて、冷蔵庫に保管する。
- 7) シャワーヘッドを取り付ける。
- 8) シャワーホース、湯・水の水抜き栓を確実に閉める。
- 9) レバーハンドルを下げる。

通水を再開するときは

- 1) シャワーホース、湯水止水栓の水抜き栓が閉まっていることを確認する。
- 2) 浄水カートリッジを取り付ける。
- 3) レバーハンドルが下がっていることを確認する。
- 4) 配管部の止水栓を開ける。
- 5) エルボが下がっていることを確認する。

〈一般地仕様の場合〉

凍結が予想される場合、以下の処置によって凍結を予防してください。

- ・浄水カートリッジを取り外し、清潔なビニール袋に入れて、冷蔵庫に保管する。
- ・水栓から少量の水を出しておく。
- ・配管部などに布など保温材を巻く。

7. お手入れ方法

製品に付いた汚れを放置しておくと、汚れが落ちにくくなることがあります。

快適にご使用いただくために、日頃のお手入れをおすすめします。

- ・柔らかい布で水拭きして、固く絞った布で汚れを拭き取ってください。
- ・汚れが目立つときは、中性洗剤を柔らかい布に含ませて拭き取った後、水拭きして、固く絞った布で汚れを拭き取ってください。

【お願い】洗剤のいないスポンジ(メラミンフォーム)を使用する場合は、文字やマークなど印刷部分をこすらないようにしてください。

△注意

次のものは使用しないでください。変色や傷みの原因となり、水漏れにより家財などを濡らすおそれがあります。

- ・酸性、アルカリ性および塩素系の洗剤類
- ・ベンジン、シンナー、ラッカー、アルコールなどの溶剤や油類
- ・磨き粉を含む洗剤
- ・ナイロンたわしなど

■ストレーナの清掃

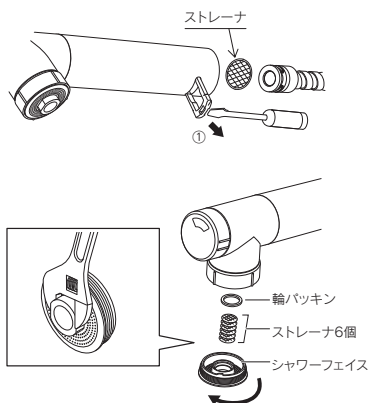
水道水の「原水」「シャワー」のときでも、大きなゴミが取り除けるようストレーナが入っています。近所の水道工事の後など、湯水の出が悪くなった場合、シャワーヘッド内のストレーナを清掃してください。

①ドライバーなどでクリップを外す。

②シャワーヘッドを外し、ストレーナ(1個)を取り外す。

③シャワーフェイスの二面幅に工具をかけ、回して外し、ストレーナ(6個)を取り外す。

④シャワーフェイス、ストレーナを柔らかいブラシなどで水洗いする。

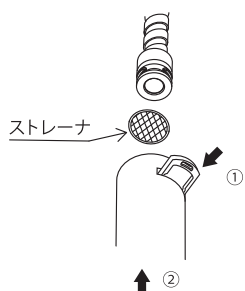


清掃後は、外した逆の手順で組み立ててください。

【お願い】シャワーフェイスの取り外しおよび締め付けはモンキーレンチなどの工具で行ってください。シャワーフェイスは、締め付けすぎないようにしてください。部品が破損するおそれがあります。

△注意

- ・清掃後の組み立ては確実に行ってください。
(確実に組み立てられていない場合、水漏れにより家財などを濡らすおそれがあります)
- ・シャワーヘッドを元に戻す場合は、シャワーヘッドとストレーナが平行になるようまっすぐ入れた状態で取り付けてください。ストレーナが変形する恐れがあります。

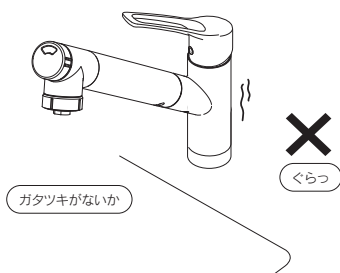


定期的な点検

安全・快適にご使用いただくために、定期的に点検してください。

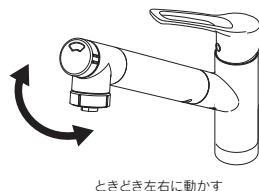
■水栓のガタツキ(1ヵ月に1回程度)

水栓のガタツキがないか確認してください。ガタついたまま使用すると、配管に負担がかかり、漏水で家財などを濡らすおそれがあります。



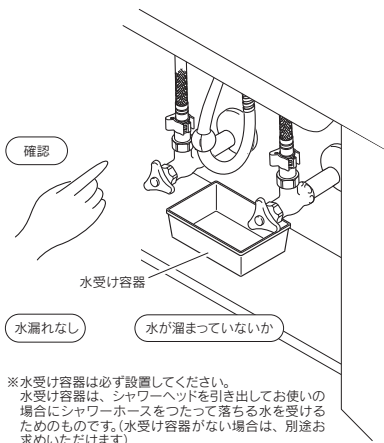
■吐水パイプの回転(1ヵ月に1回程度)

ときどき吐水口を左右に動かしてください。吐水口を長期間回転させずに使用すると回転部に水あかなどが付着し、回りにくくなることがあります。また、無理に回そうとすると破損や水漏れの原因となり、家財を濡らすおそれがあります。

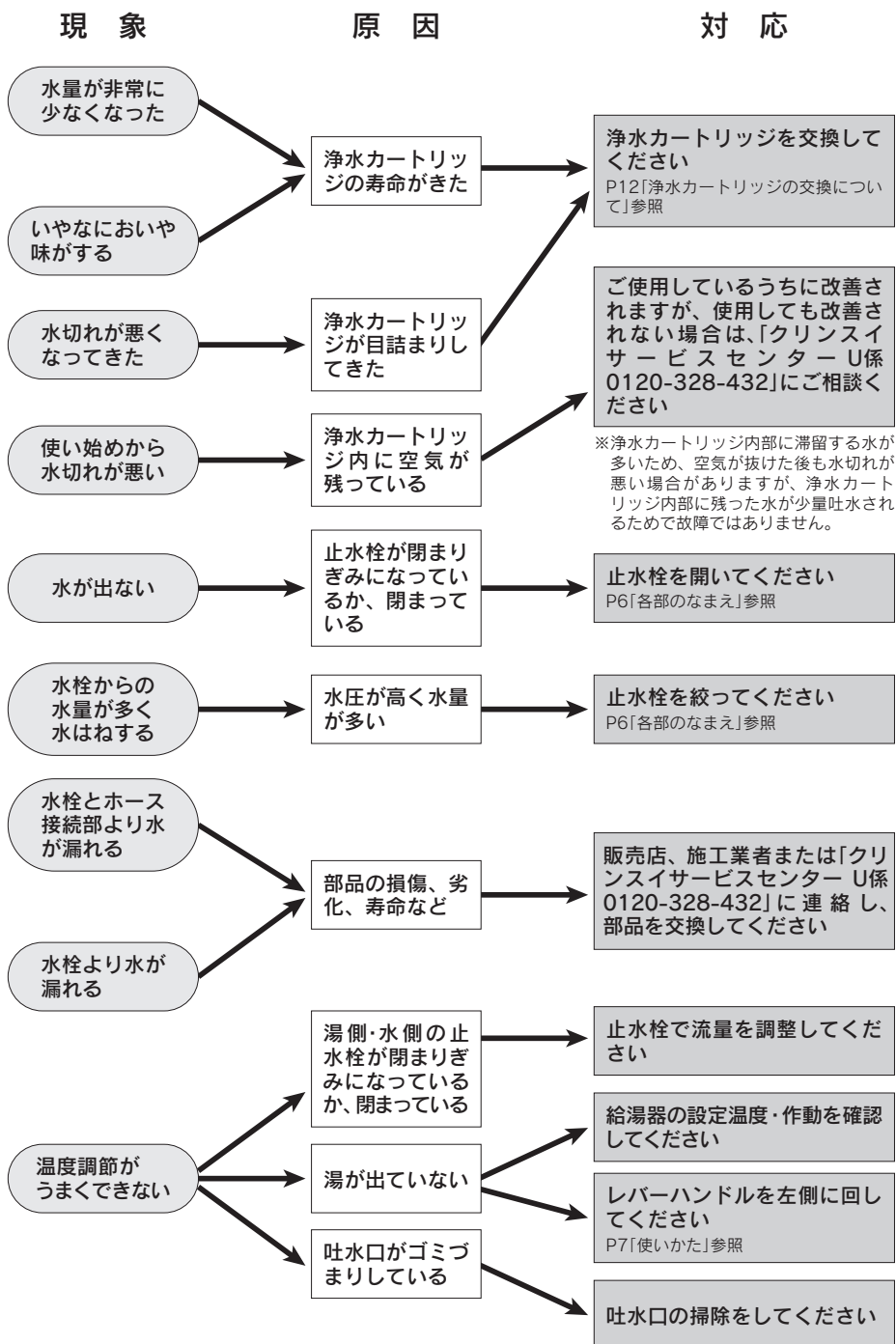


■水受け容器(1ヵ月に1回)

容器内に水が溜っていないか確認してください。溜っている場合は水を捨ててください。おこたりますと、漏水で家財などを濡らすおそれがあります。



8. 異常と思われたときは



9. 浄水カートリッジの交換について

浄水カートリッジの取替時期

取替時期の目安(4ヵ月)以内に交換してください。
交換時期は使用水量、水質、水圧などによって異なります。
また、以下のような場合にも、交換してください。

- 「浄水」の水量が減少した。
- いやなにおいや味がする。
- 長期間使用していない。

浄水カートリッジの 適正流量

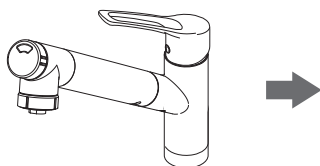
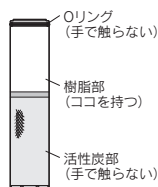
最適吐水量2L~3L/分(500mlの
ペットボトルが10秒位で溜まる量)
でご使用ください。

浄水カートリッジの交換方法 1. 止水されていることを確認します。

△注意

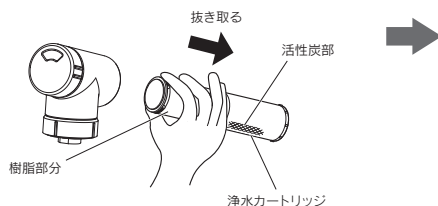
浄水カートリッジは、
必ず樹脂部を持って交
換してください。

活性炭部に強い力や衝撃が加
わると、折れたり、変形して
性能が発揮されないおそれか
あります。



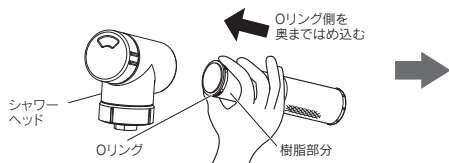
3. 古い浄水カートリッジを外す。

※使用済みの浄水カートリッジは、プラスチック
製品としてお住まいの自治体の区分に従って廃
棄してください。



4. 新しい浄水カートリッジを入れる。

シャワーヘッドに浄水カートリッジのOリン
グ側をまっすぐ差し込んでください。



【お願い】浄水カートリッジは白い樹脂部分を
持って差し込んでください。

まっすぐに
差し込む



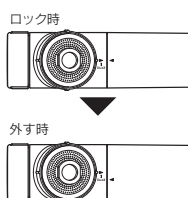
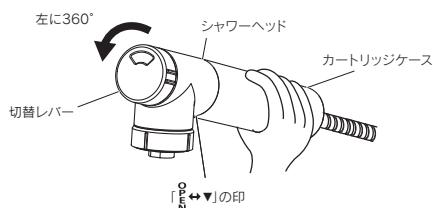
〈こんなとき、浄水カートリッジの目詰まりが早くなります〉

1. 給水設備が汚れているとき
2. 家屋内の配管が老朽化しているとき
3. 水道工事などで一時的に水道水が汚れているとき
4. 新しい配管で配管内のフラッシングが不足しているとき
5. 35℃以上の湯で使用したとき
6. 流量を多く流したとき

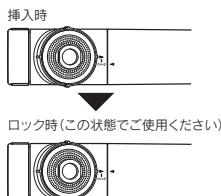
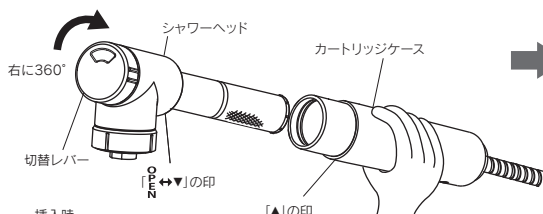
※35℃以上で流量が多いときは、浄水カートリッジに内蔵されている中空糸膜フィルターが潰れ、目詰まりが早くなる可能性があります。

2. カートリッジケースを押さえて、シャワーヘッドを左に回して外す。

※切替レバー・吐水口に無理な力をかけないでください。(故障や破損の原因になります)



5. カートリッジケースを押さえてシャワーヘッドをはめ、右に回して取り付ける。



浄水カートリッジ取付直後は、浄水カートリッジ内に空気が残っているため、浄水器用レバーを閉めてから完全に水が止まるまで時間がかかる場合があります。

6. 取付後、「浄水」に切り替えて、約1分間水を流す。

新品の浄水カートリッジは水になじんでいないため、浄水性能を十分に発揮することができません。1分間水を流した後から、浄水としてご使用ください。

※「浄水」では、水を止めた後しばらく水滴が落ちることがあります。これは浄水カートリッジ内に残された圧力によって、押し出される水であり、故障ではありません。

△注意



カートリッジケース内の水を捨ててから新しい浄水カートリッジを入れてください。カートリッジケース内に水が残っている場合、水が飛びはねるおそれがあります。

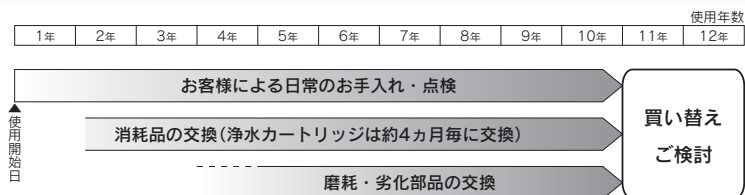
新しい浄水カートリッジは、「クリンスイサービスセンター U係 0120-328-432 (受付時間/平日10:00~17:00 (土・日・祝日10:00~16:00))」でご購入ください。

「クリンスイホームページ www.cleansui.com」でもご購入いただけます。

●浄水カートリッジはプラスチック製品としてお住いの自治体の区分に従って廃棄してください。

10. アフターサービスについて

定期的な点検と部品の交換



■保証について

この製品には保証が付いています。製品が故障した場合、保証規定に記載の条件のもとに無料で修理いたします。詳しくは保証規定をご覧ください。

保証を含むアフターサービスを確実にして、製品を末長くご愛用いただくため、お手数ですが、P15に記載の「浄水カートリッジご購入案内サイト」よりシステムにご登録ください。

保証内容で不明な点は、クリンスイサービスセンターU係 0120-328-432〈受付時間/平日10:00～17:00(土・日・祝日10:00～16:00)〉へご連絡ください。

※保証期間内でも有料での修理となることがありますので、保証規定の内容をよくご確認ください。

例えば、「一般用途以外(業務用途等)に使用された場合の故障および損傷」などは有料修理になります。

※保証規定に定める保証の期間を過ぎている、または保証規定記載の条件を満たさない場合であっても、製品を修理することにより使用できるときには、ご希望により有料での修理をいたします。

※弊社が製造する浄水カートリッジ以外の浄水カートリッジのご使用に起因する製品の故障または不具合等の修理対応は、弊社のアフターサービスには含まれず、当該ご使用に起因する損害等に対して弊社は責任を負いません。

【部品の交換】 部品が磨耗・劣化すると水漏れなどの原因になりますので、交換が必要です。

磨耗・劣化部品の例) 逆止弁、パッキン、Oリング、レバーハンドル、シャワーヘッド、シャワーホース、バルブカートリッジ、カートリッジケースなど。

磨耗または劣化により製品が故障した場合、部品を交換することにより、製品の基本性能(機能)を維持することができます。

△注意

- ・ よりよい安全のため、逆止弁は早めの点検・交換をおすすめします。
- 逆止弁が正常に機能しないと、状況によっては水が逆流するおそれがあります。

■補修部品の最低保有期間

この製品の補修部品の最低保有期間は製造打ち切り後10年です。補修用部品とは、その製品の基本性能を維持するために必要な部品※で、使用期間中に交換の必要が発生する可能性が大きいものです。

※外観上の意匠・デザインが異なる代替品となる場合がありますので予めご了承ください。

■サービス(点検・修理)を依頼される前に

1. P11「異常と思われたときは」を参照し、もう一度ご確認ください。
2. ご確認の上、それでも不具合な場合や不明な点は、お買い上げの販売店、施工業者またはクリンスイサービスセンターU係 0120-328-432(受付時間/平日10:00～17:00(土・日・祝日10:00～16:00))へご連絡ください。
3. アフターサービスをお申し付けの場合は、次の内容をお知らせください。
 - 品 番……………F429HS・F429KHS
 - 設置年数……………製品の設置年数をお教えてください。
(何年前に新築で購入した、何年前にリフォームで設置したなど)
 - 現 象……………P6「各部のなまえ」を参照いただき、どこでどのような不具合が発生しているかを詳しくご説明ください。

■浄水カートリッジの交換について(別売品)

- 浄水カートリッジの交換や部品が必要な場合は、「クリンスイサービスセンター U係 0120-328-432(受付時間/平日10:00~17:00(土・日・祝日10:00~16:00))」にご連絡ください。「クリンスイホームページ www.cleansui.com」でもご購入いただけます。
- 浄水カートリッジをお求めの場合は、
(浄水カートリッジ品番 **HSC17023**(3本入り))とご指定ください。
- 浄水カートリッジは未開封で高温多湿・においの強いものの近くを避けて保管してください。開封後はお早目にご使用ください。



浄水カートリッジのご購入・交換のお知らせについて

保証が延長されて通常価格よりもお得な「定期配送」や、
お電話やクリンスイ公式 LINE で、浄水カートリッジの交換時期をお知らせします。

詳しくはこちらの「[浄水カートリッジご購入案内サイト](https://cleansui.com/cartridge/recommendation)」をご覧ください。▶
<https://cleansui.com/cartridge/recommendation>



11. 仕 様

セ ッ ト 品 番		F429HS	F429KHS
セ ッ ト 内 容		F429水栓とHSC17021のセット	F429K水栓とHSC17021のセット
浄水カートリッジ品番		HSC17021	
材 料 の	浄水カートリッジ	ABS樹脂	
種 類	水 栓	黄銅、PPS樹脂	
ろ 材 の 種 類		中空糸膜、イオン交換繊維、活性炭、不織布	
ろ 過 流 量		2.0L/分	
使用可能な最小動水圧		0.07MPa	
常 用 使 用 圧 力		0.07~0.35MPa	
浄 水 能 力	遊 離 残 留 塩 素 (総ろ過水量 1,200L、除去率80%、JIS S 3201 試験結果)	濁	
	ク ロ ロ ホ ル ム (総ろ過水量 1,200L、除去率80%、JIS S 3201 試験結果)	ブロモジクロロメタン (総ろ過水量 1,200L、除去率80%、JIS S 3201 試験結果)	
	ジブロモクロロメタン (総ろ過水量 1,200L、除去率80%、JIS S 3201 試験結果)	ブ ロ モ ホ ル ム (総ろ過水量 1,200L、除去率80%、JIS S 3201 試験結果)	
	テトラクロロエチレン (総ろ過水量 1,200L、除去率80%、JIS S 3201 試験結果)	トリクロロエチレン (総ろ過水量 1,200L、除去率80%、JIS S 3201 試験結果)	
	総トリハロメタン (総ろ過水量 1,200L、除去率80%、JIS S 3201 試験結果)	C A T (農 薬) (総ろ過水量 1,200L、除去率80%、JIS S 3201 試験結果)	
	2-MIB(カビ臭) (総ろ過水量 1,200L、除去率80%、JIS S 3201 試験結果)	溶 解 性 鉛 (総ろ過水量 1,200L、除去率80%、JIS S 3201 試験結果)	
	1, 2 - D C E ※1 (総ろ過水量 1,200L、除去率80%、JIS S 3201 附属書A試験結果)	ベ ン ゼ ン (総ろ過水量 1,200L、除去率80%、JIS S 3201 附属書A試験結果)	
	陰イオン界面活性剤 (総ろ過水量 1,200L、除去率80%、JIS S 3201 試験結果)	フ ェ ノ ール 類 (総ろ過水量 1,200L、除去率80%、JIS S 3201 試験結果)	
	ジエオスミン (総ろ過水量 1,200L、除去率80%、JIS S 3201 試験結果)	PFOS及びPFOA※2 (総ろ過水量 1,200L、除去率80%、JWPAS B試験結果)	
	鉄(微粒子状) (除去率80%、JWPAS B試験結果)	アルミニウム(中性) (除去率80%、JWPAS B試験結果)	
	ろ材の取替時期の目安	4ヵ月(1日10L使用した場合)	
	浄水カートリッジサイズ	最大径30mm×高さ131mm	
	除去できない成分	水に溶け込んでいる塩分(海水)、金属イオン類(鉛は除く)	

※1 1,2-DCE : シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン

※2 PFOS : ペルフルオロオクタンスルホン酸 PFOA : ペルフルオロオクタン酸

浄水器保証規定

(本書は大切に保管してください。)

〈保証規定〉

1. 本保証規定記載の保証期間(以下、単に「保証期間」といいます。)内に、取扱説明書の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、**下記のクリンスイサービスセンターU係**に修理をご依頼ください。本保証規定記載内容にもとづき無料で修理いたします。なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
2. 保証期間内でも次の場合には有料での修理となります。
 - イ. 消耗品である浄水カートリッジの交換
 - ロ. 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
 - ハ. 一般用途以外(業務用途等)に使用された場合の故障および損傷
 - ニ. お客様の過失による故障および損傷
 - ホ. 火災、地震、水害、落雷、凍結、その他天災地変、公害、塩害、ガス害(硫化水素ガス等)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数等)などによる故障および損傷
 - ヘ. 車両、船舶等への搭載による故障および損傷
 - ト. 本保証規定の提示がない場合
 - チ. 本保証規定にお引渡しまたはご入居年月日、お客様名の記入のない場合、または本保証規定の字句を書き換えられた場合
3. 弊社が製造する浄水カートリッジ以外の浄水カートリッジの使用を原因とする浄水器の故障または不具合等につきましては、保証期間内であっても、本保証規定に基づく修理を行いません。なお、有償修理をご希望の場合は、この限りではありません。
4. 本保証規定は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
5. お客様のご事情により出張修理を依頼された場合は出張に要する実費を申し受けます。

※本保証規定の内容ならびにご不明な点は、

クリンスイサービスセンターU係 0120-328-432 にご相談ください。

※本保証規定に記載された個人情報はアフターメンテナンスや点検の実施に利用させていただく場合がありますのでご了承ください。

保証期間	期間(お引渡しまたはご入居日より) 2年		
お引渡しまたは ご入居	年月日	年	月 日
	品番		
お客様	-		
	ご住所		
	フリガナ		
	お名前 様		
	お電話		

 **三菱ケミカル・クリンスイ株式会社**

クリンスイサービスセンターU係 0120-328-432

受付時間: 平日10:00~17:00 / 土・日・祝日10:00~16:00

www.cleansui.com